

# 第22回 評価・診断に関するシンポジウム プログラム (1日目)

開催日 : 2024年12月2日(月)~12月3日(火)

会場 : アプラ高石 3FL ホワイエ(大阪府 高石市 綾園1丁目9番1号)

12月2日(月)				
時間	講演番号	講演題目	発表者	所属
9:00~9:20	受付、パネル展示			
9:20~9:30	Opening 組織委員長 川合 忠雄(大阪公大)			
潤滑・疲労・摩耗 座長:間野 大樹(産総研)				
9:30~9:45	101	電氣的接触抵抗法を用いた潤滑油の状態診断技術の検証	西 陽希	崇城大学
9:45~10:00	102	複合動作条件が軸受寿命に与える影響と潤滑状態の観測	竹田 雄祐	崇城大学
10:00~10:15	103	機械学習を援用した摺動面状態監視法の開発	仲島 諒	福井大学
10:15~10:30	104	フッ素系油潤滑下における転がり軸受の損傷面解析	坂元 秀平	福井大学
10:30~10:45	105	近赤外分光法による潤滑油診断	小島 恭子	日立製作所
10:45~11:15	パネルディスカッション			
モデリング・設備管理 座長:本田 知己(福井大)				
11:15~11:30	106	プラント設備のメンテナンス支援に向けたシミュレーションモデル高速構築手法の開発 (1)系統図面からモデルを作成する手法の開発	高倉 啓	東芝エネルギーシステムズ
11:30~11:45	107	プラント設備のメンテナンス支援に向けたシミュレーションモデル高速構築手法の開発 (2)実機データによるモデル挙動調整手法の開発	塚田 圭祐	東芝エネルギーシステムズ
11:45~12:00	108	保全データ活用による油圧潤滑設備改善	村上 大	日本製鉄
12:00~12:15	109	設備管理における評価診断技術の活用再考	岩間 惇	日本製鉄
12:15~12:45	パネルディスカッション			
12:45~13:40	昼食			
13:40~14:40	<p style="text-align: center;"><b>特別講演</b>  <b>「日本の設備管理方法に関して思うこと」</b>                      ~化学会社での設備診断担当、振動解析装置メーカーのエンジニア、レシプロ圧縮機メーカーのエンジニアとしての経験より~  <b>河部 佳樹 氏 (ブルックハルトジャパン株式会社)</b>                      司会:太田 博光(水産大)</p>			
14:40~14:45	休憩			
回転機械の診断 座長:里永 憲昭(崇城大)				
14:45~15:00	110	回転機械の状態監視強化サービス	山本 隆義	エクストラネット・システムズ
15:00~15:15	111	エンベロープ処理と圧縮センシングを用いた回転機械の故障診断	大高 政祥	小野測器
15:15~15:30	112	特徴波形法と衝撃度および小標本Mann-Whitney検定法による軸受状態判定法	陳山 鵬	三重大学
15:30~16:00	パネルディスカッション			
音響・弾性波 座長:陳山 鵬(三重大)				
16:00~16:15	113	転がり疲れ試験中の表面状態および摩擦モードがアコースティックエミッション信号に与える影響	向井 悠	日鉄テクノロジー
16:15~16:30	114	AEセンシングを活用した雨天時の通電摩耗状態の評価・診断	小沢 光輝	埼玉工業大学
16:30~16:45	115	機械診断システム「Wave Diag」による低速転がり軸受の振動・音響診断閾値の同定	栗山 敦史	水産大学
16:45~17:00	116	マルチコプター型機械診断ロボットによる転がり軸受の診断性能	太田 博光	水産大学
17:00~17:15	117	音圧と振動特性を用いた振動振幅の推定技術の検討	田中 翔	東芝インフラシステムズ
17:15~17:30	118	モータ音響診断システムの実用化 ~製造現場での適用事例~	上地 純平	東芝産業機器システム
17:30~18:00	パネルディスカッション			
18:05~20:00	懇親会(アプラ高石 3FL ギャラリー)			

## 第22回 評価・診断に関するシンポジウム プログラム (2日目)

開催日 : 2024年12月2日(月)~12月3日(火)

会場 : アプラ高石 3FL ホワイエ(大阪府 高石市 綾園1丁目9番1号)

12月3日(火)				
時間	講演番号	講演題目	発表者	所属
9:00~9:20	受付、パネル展示			
センシング・AI 座長:金森 啓祐(三井化学)				
9:20~9:35	200	人工知能学会「スマートマニュファクチャリングとシステム健全性管理研究会」のご紹介	増田 新	京都工芸繊維大学
9:35~9:50	201	動的粘弾性を考慮に入れた機械学習による高分子接着材料の疲労寿命予測	奥野 楓花	北九州工業高等専門学校
9:50~10:05	202	振動加速度信号の機械学習処理による転がり損傷の早期検出	小熊 規泰	富山大学
10:05~10:20	203	水車発電機固定子コイルのAI診断技術の開発	根元 雄大	東芝エネルギーシステムズ
10:20~10:35	204	水道管の振動診断に向けた機械学習の利用方法に関する検討	高田 宗一郎	東京工業高等専門学校
10:35~11:05	パネルディスカッション			
モニタリング・システム 座長:藤井 彰(日本製鉄)				
11:05~11:20	205	ベルトコンベアにおける音響予知システム(T-APS: TOKUYAMA-toorPIA Acoustic Predictive System) Acoustic predictive system on belt conveyor	森 圭史	トクヤマ
11:20~11:35	206	大口径水道管の常時漏水検知システムの研究	武田 尚恭	富山県立大学
11:35~11:50	208	3次元画像相関法による回転機器の構造モニタリング	遠越 光輝	構造計画研究所
11:50~12:20	パネルディスカッション			
12:20~13:20	昼食			
振動・超音波 座長:森 圭史(トクヤマ)				
13:20~13:35	209	2次遅れコントローラを用いた自励駆動法による多自由度振動系の固有振動計測の性能評価	水相 和希	滋賀県立大学
13:35~14:50	210	超音波エコーの特異点と接触剛性を用いた接着力評価における送信波合成の効果	青木 俊樹	九州大学
14:50~14:05	211	スパース動的モード分解を用いたプレス金型の故障診断	加藤 由幹	高知工科大学
14:05~14:35	パネルディスカッション			
電流 座長:尾崎 健司(東芝エネルギーシステムズ)				
14:35~14:50	213	電流情報量診断システムT-MCMAの社会インフラの機械設備 ~点検・監視・診断への適用~	劉 信芳	高田工業所
14:50~15:05	214	河川系社会インフラ水門の点検・診断へ電流情報量診断システム ~T-MCMAの活用実績紹介~	須本 賢太郎	高田工業所
15:05~15:20	215	産業プラント用回転機械系の監視・診断へ電流情報量診断システムの活用実績紹介	山本 英明	高田工業所
15:20~15:35	216	電流情報量診断システムによる化学プラントの状態監視への展開に向けた検討	阿部 準	三井化学
15:35~16:05	パネルディスカッション			
16:05~16:20	Closing 実行委員長 金森 啓祐(三井化学)			